

2. 現地普及活動事例の概要

1) 乳用子牛の発育向上プロジェクト

～関係機関と共に取り組んだほ育育成センター運営支援～

日高振興局 日高農業改良普及センター日高西部支所

1. はじめに

令和3年10月に、高齢農家の営農継続と大規模農家の省力化を目指して日高町でほ育育成センターが開業した。利用農家が子牛の発育向上のメリットを得るためには、預託前の適切な子牛の管理が重要である。一方、ほ育育成センター側は疾病や事故を抑制し良好な発育を維持することが必要となる。普及センターでは、これらの課題解決に向けて、地域農業技術支援会議のプロジェクト課題として農研本部技術普及室等と連携し、地元関係機関と協力して、稼働前から酪農家とほ育育成センターそれぞれに対して支援活動を行った。

2. 実態調査結果

(1) ほ育育成センター利用に関心がある酪農家(以下、地域酪農家)の飼養管理の実態を把握し問題点を探るため、ほ育育成センター稼働前に母牛と子牛の飼養管理に関するアンケート調査を実施した。また、初乳の品質把握のため、地域酪農家に初乳サンプル提供を依頼し、回収後、糖度計による簡易分析を実施した(調査点数47点)。さらに子牛の免疫獲得状況を確認するため、酪農試験場の支援を受け、血液検査・免疫抗体価分析を行った(写真1)。

(2) 調査結果をもとに作成した初乳給与啓発資料を活用し、初乳給与の徹底を推進するなど地域酪農家に対して情報提供を行い、飼養管理の改善を図った(図1)。

(3) ほ育育成センター開業後は、普及センターによる施設の定期巡回調査を行い、環境・管理の確認や従業員への聞き取りを実施した。問題点等の整理、改善提案事項のまとめを行い、代表者や従業員と共有した(写真2)。

(4) 次の流れでデータ取得と分析を行った。

①ほ育・育成牛の発育把握のため、普及センターで「増体分析ソフト」を作成した。

②ほ育育成センター開業後は、2～3週間に1

度訪問し、体重・血液検査・初乳給与内容のデータ取得、ソフトによる分析を行った。

③分析結果をほ育育成センターと共有し、いつでも発育状況を確認出来るようにした。

(5) 預託農家数増加に向けて、預託の検討を行っている農業者に対し、ほ育育成センター利用以前と利用後の、初産牛の分娩後初回受精日数や予定分娩間隔などの繁殖成績、平均日乳量などの泌乳成績が向上したことを示して、PRを図った。

3. 活動の成果

(1) 預託元酪農家への支援により、A牧場ではほ育育成センター稼働直後に比べて、導入する子牛の血中TP(総蛋白)の充足良好割合が31%から45%に増加し、免疫向上につながった(図2)。

(2) ほ育育成センターに対して環境・飼養管理の改善を行い(表1)、センター稼働直後に比べて育成牛の発育標準値以上の割合がC牧場では70%台から90%台に高まった(図3)。

(3) データの分析と報告による情報共有を行った結果、ほ育育成センターの実態や改善効果に対する代表者、従業員、JA等関係機関の理解が深まり、より一層の改善意欲向上や改善プロジェクトチームの構築につながった。

(4) 子牛の預託により、初回受精日数は87日から68日、予定分娩間隔474日から395日となるなど繁殖成績は向上しており、初産乳量も増加し、酪農家の経済メリットも生まれた。これらを預託指向農家に提供することで、預託拡大の動きにつながった(図4、5、6)。

4. おわりに

ほ育育成センターは、代表者の「酪農家の経営基盤の礎となり、地域の畜産発展に貢献したい」という志のもと設立された。これに関係機関の連携支援が加わり、課題解決に向けた取り組みが推進されてきた。本事例が地域の離農防止や生産乳量維持の一助となることを信じて止まない。



写真1 ほ育苗成の調査
(左：アンケート聞き取り、右：血液採取)

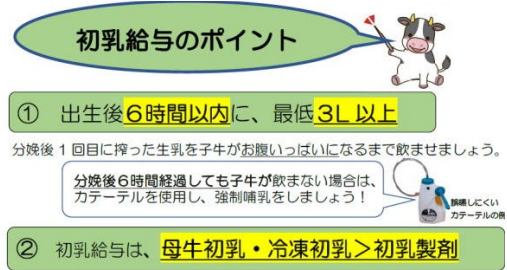


図1 初乳給与 啓発資料



写真2 ほ育苗成センター定期巡回

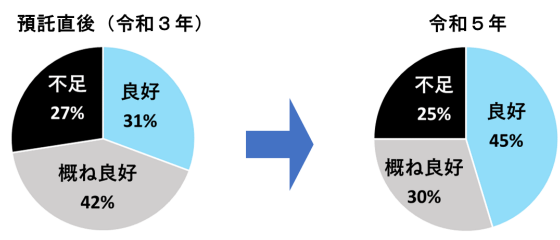


図2 預託子牛のTPの充足割合
(A牧場の結果)

表1 定期巡回時の問題点と改善例

定期巡回時の主な問題点と飼養管理変化例
・ 残飼が多い、飼料の再利用 ・ 牛が配合飼料を食べづらい ・ 牛床、通路の清掃不十分 ・ 飼槽の前に滞水が見られる ・ 冬季の牛舎天井結露、牛床滞水
・ 半日量を給与し、都度追加。再利用しない ・ ネックバーの調整を実施 ・ 新スタッフの採用による清掃の改善 ・ スクレイパー・モップでこまめに排水 ・ 十分な換気により改善

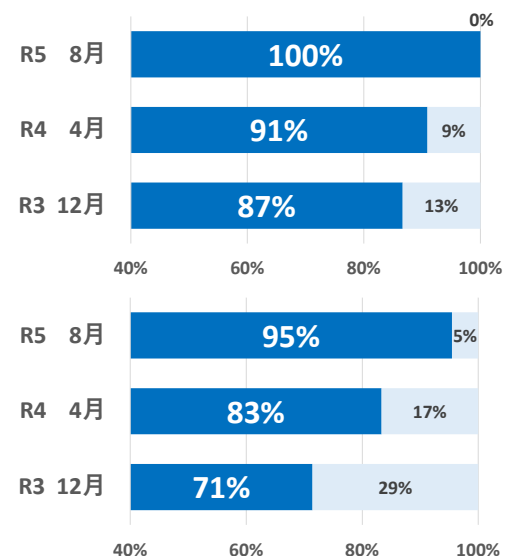


図3 増体0.7kg/日以上の子牛割合
(上：B牧場、下：C牧場)

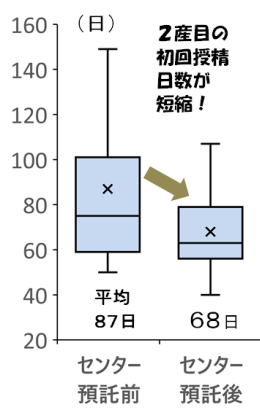


図4 C牧場の初回授精変化

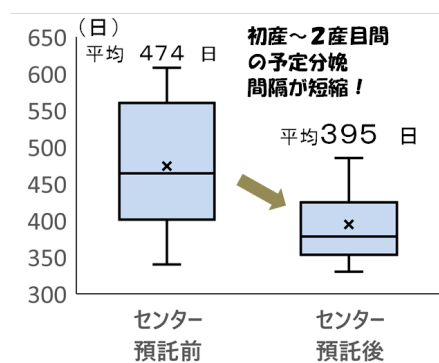


図5 C牧場の予定分娩間隔変化

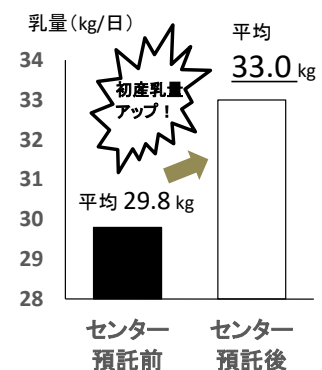


図6 C牧場初産牛平均日乳量変化